



学校だより

令和7年10月発行

立川市立若葉台小学校長 片山 伸哉

〒190-0001 立川市若葉町1-13-1

TEL 042-536-3971 FAX 042-534-6943

実りの秋、心の実り

校長 片山 伸哉

朝夕の風に少しずつ秋の気配を感じる季節となりました。校庭の木々も少しずつ色づき始め、子どもたちの笑顔とともに、秋の訪れを実感する日々です。

2学期も中盤にさしかかり、学校ではさまざまな活動が活発に行われています。9月には町たんけん（2年）や減災教育（5年）、救命救急講習（6年）や宿泊学習（たんぽぽ）など様々な取組が行われ、吹奏楽部も日頃の練習の成果を学校外で発揮し、素晴らしい演奏をしてきました。子どもたちは仲間と力を合わせて最後までやり遂げる経験を積み重ねるとともに、それらの姿からは、日々の学習や生活の中で培ってきた「やりぬく力」「思いやる心」など確かな成長として感じられました。

10月も引き続き、スポーツフェスティバルをはじめ、校外学習（生活科見学、社会科見学など）や地域での若葉町民運動会など、より広い視野で学びを深める機会が多くあります。これらの経験は、教室では得られない貴重な「心の実り」となります。一つひとつの体験を大切にし、子どもたちが自信と誇りをもって歩んでいけるよう、教職員一同引き続き丁寧に支援してまいります。

また、今月は「正しい言葉づかい」を生活目標として掲げています。「正しい言葉づかい」とは、堅くて難しい言葉を使うということではなく、相手の気持ちを考えて話す「思いやりのある言葉づかい」と私は考えています。言葉は自分の心を表すものであり、丁寧な言葉を使うと「この人は優しいな」「思いやりがあるな」と受け止めてもらえる一方、乱暴な言葉や、きつい言い方をしてしまうと、相手を嫌な気持ちにさせてしまったり、ケンカのもとになったりもします。

言葉は、一生使っていく大切なものです。だからこそ、今の段階から少しずつ、正しく丁寧に使えることができるよう、今月は特に子どもたちに働きかけていきます。ご家庭でも、是非、「言葉づかい」について話題にしてみてください。

引き続き、学校とご家庭とで連携しながら、子どもたちの健やかな成長を支えていければ幸いです。今月もよろしくお願ひいたします。